

## 伊藤大使によるアムハラ州知事表敬及び バハルダール市内の日本による支援サイトの視察

2022年11月14～15日、伊藤大使は、バハルダール市を訪問し、アムハラ州知事に対し表敬訪問を行うとともに、平成29年度無償資金協力事業「バハルダール市上水道整備計画」、SATREPS<sup>i</sup> EARTH「ナイルの源流エチオピア・タナ湖で過剰繁茂する水草バイオマスの管理手法と有効利用プロセスの確立」、及び SATREPS「砂漠化対処に向けた『次世代型持続可能な土地管理（SLM）』フレームワークの開発」の視察を行いました。

イエレカル・アムハラ州知事の表敬訪問においては、伊藤大使より、これまでの日本政府によるアムハラ州に対する支援や日本の大学とバハルダール大学との協力について紹介し、イエレカル知事より謝辞が伝えられました。

バハルダール市上水道整備計画視察では、ママル・アムハラ州水エネルギー局長より現在の下水道建設の進捗について説明があり、その後建設現場の見学を行いました。

SATREPS EARTH プロジェクトでは、タナ湖で過剰繁茂するホテイアオイから抽出した、栄養価の高い植物プランクトン（スピルリナ）を練り込んだパンを地元小学校で配布している様子を視察し、実際にパンを試食しました。

SATREPS SLM プロジェクトでは、合同調整委員会（JCC）の冒頭挨拶において伊藤大使より、このプロジェクトがアムハラ州に留まらず世界の土壌浸食を防ぐ研究となることを期待していると述べました。その後、実際に地域住民と協力して調査を行っている圃場の見学を行いました。



イエレカル・アムハラ州知事表敬



ママル・アムハラ州水エネルギー局長との  
面談



バハルダール上水道建設現場視察



SATREPS EARTH  
セバタミット小学校でのパン配布の様子



伊藤大使の SATREPS SLM JCC での  
冒頭挨拶



SATREPS SLM サイト視察

i SATREPS ( Science and Technology Research Partnership for Sustainable Development) : 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 並びに国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) と独立行政法人国際協力機構 (JICA) が共同で実施している、開発途上国の研究者が共同で研究を行う 3~5 年間の研究プログラム。